



平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年8月9日

上場会社名 日本ヒューム株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 5262 URL <http://www.nipponhume.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高尾 重道
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 加藤 良樹 TEL (03) 3433 - 4113

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	6,970	23.0	334	261.1	383	29.1	227	13.8
19年3月期第1四半期	5,668	4.0	92	55.0	296	20.7	263	4.5
19年3月期	29,940		1,345		1,727		1,176	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	8 19	8 17
19年3月期第1四半期	9 55	9 48
19年3月期	42 58	42 37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	41,008	20,712	50.4	744 48
19年3月期第1四半期	38,130	19,733	51.7	714 45
19年3月期	39,830	20,503	51.4	737 47

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	969	211	822	3,791
19年3月期第1四半期				
19年3月期	479	435	558	2,211

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
	円 銭
19年3月期第1四半期	
20年3月期第1四半期	

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	14,200	7.2	510	7.6	800	1.8	600	0.7	21 59
通期	30,300	1.2	1,400	4.0	1,750	1.3	1,200	2.0	43 11

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.その他をご覧ください。〕

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想は、平成19年5月25日公表時から変更しておりません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国の経済は、企業収益の改善傾向が続き民間設備投資が増加したほか、個人消費も持ち直しが見られるなど、景気は緩やかな拡大基調で推移いたしました。

当社関連のコンクリート製品業界におきましては、好調な民間建設投資に支えられてコンクリートパイプは高支持力杭を中心に増加傾向にあるものの、公共事業は依然縮小傾向が続き厳しい経営環境となっております。

このような環境下で、当社グループは受注量の確保と売上高の拡大、収益の増大に全力で取り組んでまいりました結果、当第1四半期の売上高は69億70百万円（前年同期比23.0%増）と大幅な増加となりました。利益面では製造の効率化の取組みにより営業利益は3億34百万円（前年同期比261.1%増）、経常利益は3億83百万円（前年同期比29.1%増）となり、四半期純利益は税金費用が増加したことにより2億27百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ11億78百万円増加し、410億8百万円となりました。主な増加の要因は、流動資産において売掛債権回収により受取手形及び売掛金が16億49百万円減少し一方現金及び預金が15億80百万円増加したこと、棚卸資産が9億55百万円増加したことによるものであります。

また、負債の部は202億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億68百万円増加しました。増加の主な要因は、製造量増加に伴う運転資金借入により短期借入金が9億80百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は利益剰余金の増加のほか、その他有価証券評価差額金が前連結会計年度末に比べ1億80百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ2億9百万円増加の207億12百万円となりました。

(2) キャッシュフローの状況

営業活動によるキャッシュフロー

当第1四半期における営業活動により得られた資金は9億69百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が3億75百万円、売上債権の減少16億51百万円などによる資金増はありましたが、棚卸資産の増加9億56百万円、法人税等の支払額が2億52百万円あったことなどによるものであります。

投資活動によるキャッシュフロー

当第1四半期における投資活動により使用された資金の支出は2億11百万円となりました。これは、固定資産の取得による支出1億90百万円が主なものであります。

財務活動によるキャッシュフロー

当第1四半期における財務活動による資金は8億22百万円となりました。これは、運転資金として短期借入金の増額9億79百万円、配当金の支払1億57百万円などによるものであります。

現金及び現金同等物の残高

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末の残高は37億91百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億80百万円増加いたしました。

3.その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上額について法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算し、その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な方法を用いて計算しております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当第1四半期より、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については、改正法人税法に規定する減価償却費を計上しております。

またこの変更に伴い、当第1四半期より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能限度額まで償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
【資産の部】					
I 流動資産					
現金及び預金	2,971	3,808	837		2,228
受取手形及び売掛金	8,928	11,141	2,213		12,790
棚卸資産	3,968	3,982	14		3,026
その他の流動資産	311	299	11		334
貸倒引当金	38	39	0		41
流動資産合計	16,140	19,193	3,052	18.9	18,339
II 固定資産					
有形固定資産	10,311	10,225	86		10,239
無形固定資産	79	84	5		67
投資その他の資産	11,661	11,559	102		11,238
貸倒引当金	63	54	9		54
固定資産合計	21,989	21,815	173	0.8	21,490
資産合計	38,130	41,008	2,878	7.5	39,830
【負債の部】					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	7,891	9,641	1,749		9,692
短期借入金	3,045	3,799	754		2,819
1年以内に償還予定の社債	170		170		
その他の流動負債	1,694	2,089	395		1,989
流動負債合計	12,800	15,530	2,730	21.3	14,502
II 固定負債					
長期借入金	60	21	38		24
その他の固定負債	5,535	4,743	792		4,800
固定負債合計	5,595	4,764	830	14.8	4,825
負債合計	18,396	20,295	1,899	10.3	19,327
【純資産の部】					
I 株主資本					
1. 資本金	5,251	5,251		0.0	5,251
2. 資本剰余金	4,682	4,684	1	0.0	4,684
3. 利益剰余金	8,211	9,129	917	11.2	9,124
4. 自己株式	463	396	66	14.4	△401
株主資本合計	17,682	18,668	985	5.6	18,658
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	2,105	2,077	27	1.3	1,897
2. 繰延ヘッジ損益	36	19	16	45.3	20
3. 為替換算調整勘定	101	81	20	19.8	△102
評価・換算差額等合計	2,039	2,016	23	1.2	1,816
III 少数株主持分	11	28	17	154.4	28
純資産合計	19,733	20,712	979	5.0	20,503
負債、純資産合計	38,130	41,008	2,878	7.5	39,830

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	5,668	6,970	1,301	23.0	29,940
II 売 上 原 価	4,808	5,786	978	20.3	25,384
売上総利益	860	1,184	323	37.6	4,556
III 販売費及び一般管理費	768	850	82	10.7	3,210
営業利益	92	334	241	261.1	1,345
IV 営業外収益					
受取利息及び受取配当金	49	55	6		63
持分法による投資利益	78	21	57		240
為替差益	86		86		155
その他の営業外収益	21	21	0		109
営業外収益合計	236	98	137	58.3	569
V 営業外費用					
支払利息	19	15	3		60
為替差損		26	26		
その他の営業外費用	12	6	6		126
営業外費用合計	32	49	17	54.0	187
経常利益	296	383	86	29.1	1,727
VI 特別利益					
固定資産売却益		0	0		1
貸倒引当金戻入額		4	4		1
その他の特別利益					5
特別利益合計		4	4		8
VII 特別損失					
固定資産売却損	0		0		13
固定資産除却損	2	10	8		20
その他の特別損失		1	1		1
特別損失合計	2	12	9	422.8	35
税金等調整前四半期(当期)純利益	294	375	80	27.3	1,701
法人税、住民税及び事業税	29	115	86	289.3	457
法人税等調整額		32	32		49
少数株主利益(△損失)	1	0	1	122.0	18
四半期(当期)純利益	263	227	36	13.8	1,176

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

区 分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益		375	1,701
減価償却費		172	610
のれん償却額		0	2
固定資産売却益		0	1
固定資産売却損			13
固定資産除却損		10	20
国庫補助金			5
持分法による投資利益		21	240
出資金評価損			0
ゴルフ会員権売却損			0
ゴルフ会員権消却損			0
貸倒引当金の減少額(△)		2	2
退職給付引当金の減少額(△)		62	207
役員退職慰労引当金の増加額又は減少額(△)		121	43
賞与引当金の増加額又は減少額(△)		146	19
役員賞与引当金の増加額又は減少額(△)		37	37
工事損失引当金の増加額			8
受取利息及び受取配当金		55	63
支払利息		15	60
為替差損又は為替差益(△)		21	148
売上債権の減少額又は増加額(△)		1,651	2,585
棚卸資産の増加額(△)又は減少額		956	32
その他流動資産の減少額		54	7
仕入債務の増加額又は減少額(△)		0	1,781
その他流動負債の増加額又は減少額(△)		280	190
その他固定負債の増加額又は減少額(△)		0	8
役員賞与の支払額			35
小 計		1,179	850
利息及び配当金の受取額		55	200
利息の支払額		14	60
国庫補助金の受取額			5
法人税等の支払額		252	517
営業活動によるキャッシュ・フロー		969	479
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		0	0
固定資産の取得による支出		190	448
固定資産の売却による収入		0	4
投資有価証券の購入による支出		0	0
資金の貸付による支出		20	10
貸付の回収による収入			10
その他投資の減少額又は増加額(△)		0	9
投資活動によるキャッシュ・フロー		211	435
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額又は純減少額(△)		979	136
長期借入金の返済による支出		4	97
社債償還による支出			170
自己株式取得による支出		0	3
自己株式売却による収入		6	68
配当金の支払額		157	220
財務活動によるキャッシュ・フロー		822	558
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		0	9
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)		1,580	505
VI 現金及び現金同等物の期首残高		2,211	2,716
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		3,791	2,211

平成19年3月期第1四半期においてはキャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、平成19年3月期第1四半期における各数値は記載しておりません。